

## 第1 請求の趣旨

1 被告 \_\_\_\_\_ は、原告に対して、別紙物件目録記載の

建物 土地

を明け渡せ

2 被告 \_\_\_\_\_ は、原告に対して、(連帯して) 次の金員を支払え

\_\_\_\_\_円

{ 上記金額  
{ 内 \_\_\_\_\_円

に対する

{  \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日  
{ 本訴状送達日の翌日 \_\_\_\_\_から

支払済みまで年 \_\_\_\_\_パーセントの割合による金員

\_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日から上記明渡済みまで

1か月 \_\_\_\_\_円の割合による金員

3 訴訟費用は、被告 \_\_\_\_\_ の負担とする

4 第2項につき、仮に執行することができる

との判決を求める。

## 第2 紛争の要点(請求の原因)

1 原告は、被告(借主) \_\_\_\_\_ に対し、別紙物件目録記載の

建物 土地

を次のとおり賃貸し、これを引き渡した。

① 契約日 \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日

② 賃貸期間 \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日から \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日まで  
\_\_\_\_\_年間 (以後 \_\_\_\_\_年ごとに自動更新)

③ 賃料等 1か月 \_\_\_\_\_円 (毎月 \_\_\_\_\_日までに \_\_\_\_\_月分を支払う)

(内訳) 賃料 \_\_\_\_\_ 円 共益費 \_\_\_\_\_ 円

\_\_\_\_\_ 円  \_\_\_\_\_ 円

\_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日からは1か月 \_\_\_\_\_ 円

(内訳)  賃料  \_\_\_\_\_ 円  増  減 額

④ 賃料等の支払についての連帯保証人

なし

あり  被告  訴外 \_\_\_\_\_

上記契約日  \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 に書面にて契約した。

⑤ 特約

\_\_\_\_ か月以上賃料の支払を怠ったときは、何らの催告を要せず、契約を解除することができる。

別紙 記載のとおり

2 催告 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日  なし

3 契約の解除

\_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

本訴状をもって契約を解除する。

4 契約解除の理由

賃料等不払  \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月から \_\_\_\_\_ か月分

無断転貸

その他の事情



(別紙) 図面